

人間・労使関係自主研究会 2026年2月例会のご案内

2月例会は当会員の大窪 敏晴 先生(大阪北支部)に登壇頂きます。昨秋10月開催の『OSAKA社労士FESTA』認定自主研究発表会でも特に多くの方が聴講した外国人雇用の問題について、内容をバージョンアップし展開します。前回聞き逃した方はもちろん、2度目の聴講も大歓迎！
皆さま奮ってご参加ください。

外国人雇用の新制度について ～『技能実習』から『育成労』へ～

講師 大窪 敏晴 氏

おおくぼ社会保険労務士事務所 代表

【講師プロフィール】

1955年 佐賀県 西松浦郡有田町 出身

2010年 社会保険労務士 登録

2012年 特定社会保険労務士 付記



【略歴】

大手家電メーカーの販売子会社で営業、人事部門で35年間勤務する。
その間、営業・人事、組合役員等を経験し、54歳の時人事部門管理職として早期退職者募集の実務を担当。自らも早期退職に応募、退職。

その後武道用品メーカーで11年間、人事・総務の責任者として技能実習生の受け入れや中小企業の人事・労務管理の実務に従事した。

社労士開業後は、労使双方の労務・労働相談業務を中心に活動中。

【講座概要】

日本は少子高齢化で労働人口が減少、全業種で人手不足が顕著です。企業は人手不足解消の為に外国人労働者を積極的に受け入れていますが、その多くは技能実習制度を活用しています。

しかし、現行の技能実習制度は発展的に解消され、令和9年4月から育成労制度が創設されます。

今回は、現行の外国人労働者の諸制度と新たに創設される育成労制度を解説し、事業主が新制度開始までに準備すべきことを考察します。

日 時 2026年2月19日(木) 18:30~20:30

会 場 大阪府社会保険労務士会館 3階大会議室(Zoom併用)

参 加 費 後期会費(R7.10月～R8.3月:5,000円)以外の負担なし。

申 込 2月13日(金)までに「調整さん」で例会の出欠と参加方法を入力してください。

調整さんのURLから ⇒ 会場出席○・Zoom出席△・欠席×を選択

ZoomのURLは、2月18日(水)までにメールで送信します。

お 願 い 発熱やカゼの症状があるときは会場出席を見合わせてください。

この場合、会場出席と入力した後でもZoom参加に変更可です(事前にメールでの連絡は不要です)。

備 考 例会後、有志による交流会があるかもしれません。その際発生する費用は参加者の均等割りです。